



今号では、実際に発生した不正利用事案を踏まえた注意喚起と、日常点検の重要性を再認識する講習会の開催報告をお届けします。皆様の業務における意識向上や、より安全な車両管理の一助となれば幸いです。

Topic 01 【注意喚起】未成年による不正利用事案の発生について

新千歳空港カーシェア車両での不正利用事案について【情報提供】

2025年4月末、会員事業者において、新千歳空港カーシェア車両が不正に利用される事案が発生いたしました。

車両返却時に、車体および運転席ガラスに複数の損傷が確認されたことから、ドライブレコーダーの映像を確認したところ、免許を所持していない未成年者（16歳）2名が運転していた疑いが明らかとなりました。

調査の結果、予約は母親名義、決済は父親名義のクレジットカードで行われており、父親の運転免許証に未成年者の顔写真を貼り付ける形で本人確認システムを通過していたことが判明いたしました。

また、当該未成年者は2025年2月にも他の事業者（三井のカーシェア）において同様の不正利用歴が確認されており、計画的かつ継続的な不正行為の可能性が高い事案といえます。

本件については、5月20日に千歳警察署へ相談のうえ、6月20日付で刑事事件として正式に受理されており、現在は調書作成および被害届の正式な受領が進められております。

今後の対応について

本事案を受け、本人確認システムや利用者情報の精査・強化が求められるのはもちろんのこと、とりわけカーシェアにおいては、本人確認がアプリ上でのAI・OCRによる自動読み取りシステムにより行われるケースが多く、事業者が利用者の実態を直接確認することが難しい状況にあります。

特に今回のように、偽装された免許証によって本人確認が突破されたケースでは、既存の確認フローでは対応が難しいことが浮き彫りとなりました。

各社におかれましては、導入されている免許証確認システムについても、偽装免許証を検知・排除できる機能の検討や開発の参考情報として、本件をご活用いただければと存じます。

協会としましても、会員間での不正事案に関する情報共有の強化および、こうした不正対策に資する環境の整備に向け、今後も引き続き取り組んでまいります。

何卒ご理解とご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

Topic 02 タイヤ点検講習会を開催しました！

令和7年7月10日（水）、千歳アルカディア・プラザにて「タイヤ点検講習会」を開催しました。

本講習会は、会員事業者における日常点検や車両管理の質向上を目的として実施し、13名の方にご参加いただきました。

講師には株式会社ダンロップタイヤの神部課長をお迎えし、タイヤに関する基礎知識から実務に役立つ点検方法まで、幅広くご講義いただきました。

講習では、タイヤの役割や構造、性能に影響する特性（グリップ力・耐久性等）に加え、偏摩耗や損傷の種類、点検時の注意点（残溝・ひび割れ・空気圧管理など）について学びました。

また、日常業務で見落としがちな点や、事故・トラブルを未然に防ぐためのチェックポイントについても、具体例を交えながら紹介されました。参加者にとって、改めてタイヤの重要性を認識し、今後の安全管理に役立てる良い機会となりました。

今後も有益な講習会の開催を検討しておりますので、「こうした講習を開催してほしい」といったご要望がございましたら、ぜひ事務局までお知らせください。

